

THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第2790地区
木更津東ロータリークラブ

2022-23年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111
●事務局 木更津市朝日1丁目2-29 シグママンション朝日B棟105号 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2022-23年度国際ロータリーテーマ イマジン ロータリー IMAGINE ROTARY

第2回例会 NO. 2566

2022年7月13日(水)

【謎解き問題】

仲間外れはどれ？



※答えと解説は週報の最後で！

■司会進行 山田修平 S A A



- ◆点鐘 12時30分
大里光夫会長
- ◆国歌斉唱
- ◆Rソング斉唱
「我らの生業」

- ◆四つのテスト
内田重会員



- ◆メイクアップ
 - ・7/5 令和4年度第1回インターアクト合同会議及び第2回インターアクト会議
大里
 - ・7/5 第1回インターアクト合同会議及び第2回インターアクト顧問会議
倉島
 - ・7/6 第1回定例理事会
大里・渡邊(慎)・堀内・石田・小林(祐)
佐藤(文)・松岡・加藤・藤野・宮寺・林

- ◆出席 会員42名 ◆出席率 74.35%
出席29名 ◆修正前出席率 78.37%
欠席13名 ◆修正後出席率 86.48%

◆欠席者【敬称略】

倉島・嶋津・鈴木(秀)・中野・林田・藤野・吉田・渡邊(慎)・渡邊(元)

ホームページ <https://kisarazueast-rc.jp>

木更津東ロータリークラブ

会長 大里光夫
幹事 石田亨
編集 田口理紗

国際ロータリー第2790地区

RI会長 ジェニファー・ジョーンズ
地区ガバナー 小倉純夫
ガバナー補佐 梶暉芳

■ゲスト・来訪ロータリアン紹介

大里光夫会長
米山奨学生 玄香花（げん こうか）様

◆米山奨学金授与

大里光夫会長より玄香花様へ



◆玄香花様挨拶



◆会長挨拶・報告

大里光夫会長



皆さんこんにちは、はじめに7月8日に安部晋三・元総理大臣が逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

ここにお集まりの会員の皆様も事案の発生

から今まで様々なことを考え、思いが去来されたことと思います。日本では歴代の内閣総理大臣のうち、今まで7人が凶弾に倒れ無くなっています。初代の伊藤博文氏から昭和11年の2・26事件で亡くなった斎藤実氏までが安部元首相以前の6名となります。安部元首相以外の犯人の動機は政治的な信条か国防に対する考えの相違のため已むに已まれぬ状況の中で挙行に及んだように見受けられます。今回の事件は現代社会における問題点を含みながら、以前とは理由を異にする状況で発生しているように感じます。このような行為や深い悲しみが無くなるには何が大切なのかを数日考えていました。

日本人の一番身近に置いて有った凶器と呼ばれる武器は刀だと思います。江戸時代までは武士であれば幼少から刀を腰に差し、町人であっても護身のために懐に脇差を身に着けている生活で有ったはずです。新渡戸稲造の「武士道」のなかでは武士は決して刀を抜かなかったと書かれています。その理由は「負けるが勝ち」その意味は「血を流さずして勝をもって最上の勝利とす」。武士道の究極的な理想は平和にあったことを表しています。武士道の重きを置く考え方は「義」として正義、「勇」として勇敢で我慢強い精神、「仁」として慈愛のある人の心、これらを持ってしたらこのような悲劇が繰り返されないのではないかと感じています。ロータリーの四つのテストを、公平であり正義、皆の為になる我慢強い精神、好意と友情を深めるための慈愛の心と捉えてみたいと思います。こじつけになってしまいましたが、私たちの奉仕の活動がより良き社会の為になることを願って過ごしていきたいと思います。

本日は各委員長からの活動方針を発表いただきます。皆さんよろしくお願ひいたします。

■幹事報告

石田亨幹事



1. 旧理事会及び第1回理事会報告

【旧理事会報告】

出席者 12名+事務局

1) 議題

- 1) 2021~22年度決算及び会計監査報告に関する件→承認されました

2. 【第1回定例理事会報告】

出席者 11名+事務局

<審議事項>

- 1) 2022-23年度度クラブ活動計画及びクラブ協議会開催日の件 →承認されました
- 2) 2022-23年度 クラブ予算案の件→承認されました
- 3) クラブ資金を預託すべき銀行の指定の件 →承認されました ・千葉銀行木更津東支店
- 4) クラブ資金を取り扱う役員の保証金額の件 →承認されました ・例年通り保証金は無し
- 5) 定例理事会の開催日と場所の件 →承認されました ・毎月第一例会終了後例会場にて開催
- 6) 会計監査員の件 →平野秀和 会員に承認されました
- 7) 出席免除に関する件→承認されました
対象者：有島・内田稔・大隅・大森・坂井・鈴木(克己)・鈴木(正弘)
平野・山田・渡部・豊田・大澤以上12名
- 8) 7月27日(水)太田山清掃早朝例会の件 →承認されました
- 9) 私の記念日の件→承認されました
- 10) 君津地方中学校英語スピーチコンテスト後援金の件→10,000円で承認されました
- 11) 令和4年 千葉県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動及び国連支援募金運動のチャリティーボックスを7月13日例会場にて回覧する件 →承認されました

3. 幹事報告

- 1) 新年度の上期年会費納入をお願いいたします。

- 2) 2021-22年度ガバナー事務所より「地区大会報告書の送付について」が届いておりますので回覧いたします。地区大会報告書等をご覧になりたい方は事務局までご連絡をよろしくお願いいたします。

4. 他クラブからのお知らせ

- 1) 佐倉RCより「創立50周年記念誌」進呈のご案内が届いておりますので回覧いたします。記念誌をご覧になりたい方は事務局までご連絡をよろしくお願いいたします。
- 2) 第9グループ 小見川RCより「住所変更のお知らせ」が届いておりますので回覧いたします。

5. その他のお知らせ

- 1) 国連支援募金箱より「薬物乱用防止のチャリティーボックス」が届いておりますので回覧いたします、ご協力をお願いいたします。
- 2) 木更津市障がい福祉課より「障がい者支援施設の製品販売会・展示会チラシの送付について」が届いておりますので回覧いたします。
- 3) 一般社団法人 比国育英会バキオ基金より「バキオだより」が届いておりますので回覧いたします。
- 4) かずさ市民応援団事務局より「第93回都市野球大会(東京ドーム)出場のご案内が届いておりますので回覧いたします。

6. 回覧

- ・ 2021-22年度ガバナー事務所より「地区大会報告書の送付について」
- ・ 佐倉RCより「創立50周年記念誌」進呈のご案内
- ・ 小見川RCより「住所変更のお知らせ」
- ・ 国連支援募金箱より「薬物乱用防止のチャリティーボックス」
- ・ 木更津市障がい福祉課より「障がい者支援施設の製品販売会・展示会チラシの送付について」
- ・ 一般社団法人 比国育英会バキオ基金より「バキオだより」

■委員会報告

◆ロータリーの友7月号紹介

雑誌・姉妹クラブ委員会 坂井委員長



1. 横組み 5 ページ 学び・考える『ロータリーの友』 ロータリーの友委員会委員長 一般社団法人ロータリーの友事務所代表理事 高野孫左エ門（甲府RC）
2. 横組み 8 ページ Storyteller in chief ストーリーの語り手 ジェニファー・ジョーンズ 2022-23年度国際ロータリー会長はロータリーのストーリーを語ることを強く望んでいます
3. 縦組み 9 ページ この人訪ねて 石川佳共子さん（青森ロータリークラブ）
4. 縦組み 24 ページ R L I 10 周年記念の集い開催（第 2790 地区）

◆ニコニコボックス報告

親睦出席委員会大岩もえ会員

◇大里光夫会員

担当委員長の皆様、一年間宜しくお願ひ致します。

◇大岩もえ会員

今年度、親睦出席委員会の委員長を務めさせて頂きます。宜しくお願ひ致します。

◇松岡邦佳会員

本年度 S. A. A. となりました。山田さんと内田重さんと協力して、適切な例会運営を心がけますので、皆様のご協力よろしくお願ひします。

◇近藤直弘会員

今年度、クラブ管理運営委員会の委員長を仰せつかりました。クラブの皆様、委員長の皆様、一年間よろしくお願ひいたします。

◇加藤智生会員

会員増強・研修委員会です。1年間よろしくお願ひします。

◇宮寺順子会員

今年度、大里会長のもと社会奉仕プロジェクト委員長を務めさせて頂きます。皆様に教えて頂きながら一生懸命委員長を頑張ります。御支援御協力をよろしくお願ひ致します。

◇倉島和広会員

今年度、青少年委員長を努めます。昨日は叶川さんと第1回のインターアクト会議に行ってきました。出来ることをがんばりますのでよろしくお願ひ致します。

P. S. 前回の夜間例会でのご利用ありがとうございました。久しぶりに会が開催できて楽しかったです

◇小林裕治会員

今年度、副感じを拝命いたしました。当面はZOOMの参加となりますが、よろしくお願ひ致します。

◇田口理紗会員

会報・IT活用委員の田口です。去年と同じように、発表者の方は事前に原稿をお送りいただくことと、登壇時にマスクを外して写真タイムをとっていただくことをお願ひしたいと思います。よろしくお願ひします。

◆出席報告

大岩もえ会員

■例会アワー

進行 石田幹事

◇2022-2023年度クラブ運営方針

大里光夫会長



—出合いから生まれる奉仕—

2022-2023年度 RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ氏の掲げるテーマは「IMAGINE ROTARY」（イマジン・ロータリー）です。また『世界にもたらされる変化を（イマジン）想像して大きな夢を描き、その実現のためにはロータリーの力と繋がりを生かしてください』と呼びかけられました。

2790地区の小倉純夫ガバナーなこれを受けて、地区スローガンとして「ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えていこう！」を掲げられました。これは、ロータリー活動によって培われた仲間同士の信頼

（fellowship）を繋ぎ、千葉という地域から世界を少しずつでも変える奉仕活動（service）を起こしていこうとの主旨であります。

これら RI 並びに地区方針を当クラブにおいて実践していくために、本年度のスローガンを一出合いから生まれる奉仕—としました。「親睦（fellowship）と奉仕（service）の機会を大切にして、ロータリー活動に関わる人達との出合いから生まれる奉仕の可能性を見出していきたいと思ひます。

今年度は5大奉仕の分野が連携し繋がる奉仕活動を実践していきたいと思ひます。例えば社

会奉仕の分野では地域の問題（社会的弱者、青少年育成）をインターアクトクラブと一緒に学び、海外の貧困や紛争に目を向け国際奉仕活動の方針を策定する機会になればと思います。

最近ではコロナの感染者数も増加してきています。WEBを活用したオンライン例会を継続的に実施していきたいと思っています。インターアクトクラブの部員が学校に居ながらWEB参加にてクラブ卓話を聴講する体制とり青少年の奉仕の理解を深める機会を創出していきたいと考えています。

ロータリーの終局の目的は人間関係を改善することによって、より良い社会をつくり平和な世界を築くために貢献することだと思っています。例会によって会員間が深い信頼と友情によって結ばれたときに奉仕の精神が発揚されるものと考えます。一出会いから生まれる奉仕一の最大の機会は例会だと思っています。明るく楽しい例会を運営し、奉仕の世界を広げて行けたらと思います。

皆様、1年間ご協力をお願いいたします。

◇委員会委員長『委員会活動計画発表』
◆SAA 松岡邦佳会員



今年度も引き続き皆様に例会を楽しんでいただけるよう山田さん内田重さんと協力してスムーズな例会運営を心がけていきたい。

本年度は新しい試みとして4つのテストの事前告知なし並びに会員スピーチを行いたいと思いますので皆様のご協力お願いします。

願います。

◆クラブ管理運営委員会 近藤直弘会員



会員同士の信頼を繋ぐため”出席してよかった”と思える例会をオンラインも活用しながら実施します。充実した卓話のプログラムやお互いに理解の深まる親睦活動を行います。また、坂出東 RC 姉妹

締結 35 周年の運営及び木更津東 RC55 周年例会運営の補助の実施を行います。クラブの活動を広く伝えるために WEB を利用した広報を行います。

◆親睦・出席委員会

大岩もえ会員



親睦・出席委員会の委員長を務めさせていただきます大岩です。

今年度も、残念ながらコロナがまだ収まる気配がなく、親睦活動については思うように出来ない年度となりそうですが、感染対策を徹底しながら、出来る範囲で活動に取り組んで参りたいと思っております。

また、基本となる例会への出席を促し出席率の向上を目指していきたいと思っておりますので、コロナ禍の中、大変厳しい状況ではありますが、会員の皆様におかれましては、オンライン参加も含め例会へ出席いただけますようお願い致します。

一年間宜しくお願い致します。

◆プログラム委員会

阪中昌司会員



活動方針

例会に出席された方が、有意義だったと言って頂けるような内容のプログラムを目指します。

前年に引き続き、会員本人の卓話や会員が推薦する方の卓話を中心に展開していきますが、外部からの卓話者も積極的に招き、会員増強にも繋がるよう推進してまいります。

活動計画

- 1, 新会員卓話の実施
- 2, 会員卓話の実施
毎月設定されている「ロータリーテーマ」に沿った職業奉仕を行っている会員に卓話をお願いします。そして、卓話者の職業から見た現状と課題を話して頂き、その中で自社における職業奉仕もしくは会社の紹介を織り込んで頂くことを想定しています。
- 3, 外部講師による卓話の実施
時事問題等、タイムリーなテーマでの卓話を企画します。

◆雑誌姉妹クラブ委員会 坂井健治会員



《雑誌》
活動方針

当クラブは、創設 55 年を迎えます。新しいメンバーが増える中、私を含めロータリー精神に関する理解度を高める機会が必要であると感じます。「ロータリーの友」を通じて、国内外におけるロータリー活動の中で興味深い話題を要約し紹介することで、情報の共有化とロータリー精神の醸成の一助になるよう努めたいと思います。

活動計画

1. 毎月、第一例会日に「ロータリーの友」の内容から興味深い記事をピックアップして紹介することにより、国内外のロータリー活動に関する情報の共有化に努めます。
2. 当クラブの活動計画の参考になる記事があれば紹介して参ります。

《姉妹クラブ》
活動方針

国際ロータリー第 2670 地区の坂出東ロータリークラブとの姉妹クラブ締結は橋が取り持つ縁ということで、1988 年 4 月 13 日に成立し、以来 35 年に亘りクラブ会報、計画書の交換や、両クラブの周年行事やガバナー輩出年度の地区大会に相互に訪問するなどを通じて理解と親交を深めて参りました。今年度もこの良き関係が更に緊密なものになるよう交流活動を進めて参ります。

活動計画

1. 年度の初例会に両クラブ会長挨拶の交換
 2. クラブ計画書を交換する。
 3. クラブ会報を交換する。
- 姉妹クラブ 35 周年合同例会を開催する
(予定 2023 年 3 月 11 日 (土))

◆会報・IT活用委員会 田口理紗会員



活動方針

例会や活動の内容記録と報告を行い、週報を作成します。電子媒体（ホームページ及びフェイスブック等）の掲載のほか、紙媒体の発行を行い、多くの方々に活動内容を理解していただけるような広報活動に努めます。表紙や編集を工夫し、毎回の週報を楽しめるように取り組んでいきたいと思います。

またオンラインによる例会開催やリモートによる他クラブとの交流活性化に努めます。

活動計画

1. 週報作成
2. オンライン環境整備をサポート
3. ホームページ、フェイスブックの更新

◆会員増強・研修委員会 加藤智生会員



副委員長、豊田文智(会員増強)、渡部和夫(会員研修)と委員の皆様で一年間頑張ります。

活動方針は大里会長のテーマである「出会いから生まれる奉仕」のもと、新たな出会いの場を提供するため、新会員により多く入会していただくとともに、例会アワーや炉辺会議を通してより多くの会員に研修の場を与えたいと思います。

また活動計画は以下の 4 つの計画を実行していきます。

1. 例会アワーの担当・実施(4回)
 2. 新会員オリエンテーションの実施
 3. 炉辺会議の実施(4~6回程度)
 4. 新会員を純増2名
- 以上上記マニフェストが守れない場合頭を丸めます-

◆職業奉仕・公共イメージ委員会
藤野宏治会員(代理 副委員長 板谷優作会員)



活動方針

職業奉仕は、ロータリーを多の諸団体とは異なる団体としている大きな要素であると思えます。ただ、まだまだロータリアンとして若輩者の私としては、偉そうに職業奉仕とはこういうものだと思われられるほど理解し

ているとはいえません。地域において職業もって社会に貢献している方々や、当クラブや他クラブで実践している諸先輩方に卓話をいただき、私自身また会員が職業奉仕について考えていける一年にしていきたいと考えています。

また、社会奉仕委員会・青少年奉仕委員会と連携しインターアクトとの合同例会の実施・教育講演会の開催と運営をおこないながら、ロータリー活動を外部に周知していきます。

活動計画

1. 地域やロータリーメンバーで職業奉仕を実践している方に卓話をいただく
2. 教育講演会の開催と運営をおこなう
3. ロータリーの活動を外部に終始していく

◆社会奉仕プロジェクト委員会 宮寺順子会員



活動方針

木更津ロータリークラブの活動が、地元木更津市に於いて目に見える地域貢献となるよう、より一層木更津ロータリークラブならではの社会奉仕プロジェクトを強化・拡大します。

活動計画

1. BIG&Rの会と連携し、早朝例会にて大田山清掃活動を実施します。
2. 青少年奉仕委員会と共に、太田山に桜の苗植え活動を継続実施します。
3. 木更津市内で、社会奉仕活動を積極的に推進している団体を招いて卓話を行います。

◆青少年奉仕委員会

倉島和広会員（代理 叶川博章会員）



活動方針

次世代を担う青少年の健全育成と地域社会の貢献を図ることを目的とし、木更津総合高校インターアクトクラブとの社会奉仕活動を促進する。

活動計画

1. インターアクトクラブとの交流と活動を深め、例会参加を計画（WEBでの例会参加等を支援）
2. インターアクトクラブとの社会奉仕活動及びRYLAへの参加支援の検討・実施。
3. インターアクトクラブとのワークショップ開催（地域の問題について理解し課題解決について考える時間を共有。また木更津総合高校における地域・国際奉仕活動計画の策定支援の検討）。
4. インターアクト年次大会への参加
5. インターアクト国外研修への協力
6. ハイキング例会や太田山清掃、並びに桜の植樹の運営補助

また7/5に千葉市民会館で行われたインターアクト合同会議に総合高校の顧問である長島先生と倉島委員長と叶川氏の3名で参加してきました。

ガバナー挨拶等関係者の挨拶に続きまして、各RCと各校の顧問教師が壇上に上がりそれぞれ挨拶をいたしました。

また、事前のアンケートによりまして今年度の海外研修の是非が報告され、代替え案である国内研修を実施することとなりました。

時期が10月～11月、場所は千葉県内で日帰りをこれから検討するとのことです。

◆国際奉仕・ロータリー財団委員会

林孝二郎会員



活動方針

国際奉仕についての理解を深めるため、これまでの当クラブ、および2790地区内クラブの国際奉仕プロジェクトの経験を学びます。また、今後の当クラブの国際奉仕について活動方針を固めていきます。

ロータリー財団については、その役割と補助金の仕組みについて理解を深めるとともに、寄付金の目標額達成に努めます。

活動計画

1. 今後の活動の参考とするため、当クラブの国際奉仕活動「ヤギ銀行プロジェクト」についての卓話を企画し、活動のきっかけ、概要、挫折の原因を探ります。
2. 2790地区内の国際奉仕プロジェクト例を学ぶための卓話を企画します。
3. 他の委員会と協力して来期のロータリー財団補助金獲得のための検討を行います。

◆米山記念奨学会委員会

鶴岡大治会員



活動方針

米山記念奨学事業について会員の理解を深めるとともに寄付の増進を図る。

活動計画

1. 米山記念奨学生・米山学友による卓話を企画し、事業の意義について会員の理解を深める。
2. 米山記念奨学会の寄付金を会員一人当たり20,000円を目標とする。
3. 引き続き世話クラブとなるよう奨学生の受け入れに努める。

◆点鐘 大里光夫会長 13時30分

《追伸》

■ウクライナへの平和を祈り

渡邊慎司直前会長

ロシアのウクライナ侵攻からもう少しで5カ月になります。子供たちに平和の大切さを知ってもらうために、ウクライナの国花である「ヒマワリの栽培」と「千羽鶴の作成」を市内の小中学校に依頼しました。

今回はその中で富来田中学校のヒマワリと千羽鶴、金田中学校のヒマワリを紹介します。富来田中学校では生徒たちが中心となって千羽鶴を作成してくれました。写真の様にウクライナの国旗をイメージし、平和への祈りを込めた素晴らしい千羽鶴ができました。

大人になった時に平和な世界がおとずれている事を祈ります。





【表紙の謎解き問題の解説と答え】

【解説】

この問題は、しりとりになっています。イラストの名前を置き換えてみましょう。

左上から順に次の通りです。

- ラッコ
- コーヒー
- トイレ
- 飛行機 (ひこうき)
- 枕 (まくら)

これらの文字でしりとりをして、当てはまらないイラストが答えです。

【答え】

5つのうち4つを使って、次のような しりとり が可能です。

枕 → **ラッコ** → **コーヒー** → **飛行機**

トイレ はどこにも当てはまりません。

よって、仲間外れとなるのは「**トイレ**」でした。

木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス eastkisarazu-rc@nifty.com